

眞墨書道教室

規 約

* 児童 *



MASUMI
SHODO SCHOOL

2025年1月更新
眞墨書道教室

眞墨書道教室へようこそ!



こんにちは。眞墨書道教室 主宰 矢部澄翔(やべ ちようしょう)です。

当教室は、2004年末に開塾し20周年を迎え、今では約100名以上の門下生が書を学んでおります。

児童の部は、川越市内外の幼小中学校から生徒さんが集まっているため、地域や学年を越えたお友達ができ楽しく学んでいただいております。

子供たちを指導していて感じるのですが、成果を出すために大切なことは「コツコツ努力を続けること」が一番です。実際、なかなか成果が見えなかった子が書初め展で学校代表の選手に選ばれたと喜んで報告してくれる子もいますし、習い始めた頃は落ち着きがなかったという子でも、正座をして1時間も集中できるようになったりします。急に上達する子もいれば、長い時間をかけて芽が出るという子もいたり、個人差はありますが練習を積み重ねていけば、どんな子でも小学校を卒業する頃には必ず立派な字が書けるようになります。

またお習字は、字の上達はもちろんですが、挨拶や礼儀などのマナーや集中力なども身につきます。練習を重ね自信をつけると自己肯定感が高まります。この「自己肯定感」こそが、社会に出たときに、“生きる力”となるのです。美しい字は一生の財産です。習字が大好きな仲間たちと一緒に向上してほしいと思います。

講師一同、一生懸命に指導して参りますので、ご家族の皆様におかれましては是非長い目で見守っていただき、お子様の成長と一緒にサポートしていただけたら幸いです。

眞墨書道教室 主宰 矢部 澄翔

お習字を学ぶための心構え

～楽しく学ぶために規則を守りましょう～

1. 挨拶をしっかりしましょう。

- お教室に入る時・添削をしてもらう時「おねがいます」
- 帰る時・何かをしてもらった時・・・「ありがとうございました」

お稽古に行く前に親御さまからお子様へ、挨拶を元気よくするように声をかけてあげてください。

2. お友達に迷惑をかけないようにしましょう。

- 教室内では静かにしましょう。

走らない、寝転がらない、暴れない、大きな声を出さないようにしてください。

教室は学ぶところであって、お家ではありません。マナーを守りましょう。

- 話をささげるのはやめましょう

先生の話し中は、割り込んで話しかけないでください。話し終わるのを待ちましょう。

質問がある時は、手を上げてください。順番を守りましょう。

- 不平不満、マイナス発言をするのはやめましょう

マイナス発言は教室の雰囲気悪くし、やる気のあるお友達を嫌な気持ちにさせてしまいます。

気持ちよくお稽古をするためにもプラス思考で前向きにがんばりましょう。

- お友達が困っていたら、助けてあげましょう

学年、学校、地域の壁を越えた仲間をたくさん作りましょう。

わからないことや困ったことがあった時は、まずはお友達同士で助けあって解決してみましょう。

3. お道具を大切に扱きましょう。

- 筆や硯の手入れをしっかりしましょう

筆や硯などのお習字道具を大切にすることは、上達への第1歩です。お道具を大切にできない人は、字も上手になりません。お道具はこまめに手入れをすれば長く使えますので、大切に扱きましょう。

月に一度は、硯を柔らかいスポンジ等で綺麗に洗うようにしてください。

- お手本について

お手本は忘れない、落書きをしない、捨てないで大切に保管してください。

一度お渡し済みのお手本は、紛失しても再配布はいたしません。

- 先生の机の周りにはある道具は、むやみに触らないでください。

筆や印や硯など、大切にしているもの、高価な道具も置いてあります

万一故意に破損した場合は弁償していただく場合がございますので、手を触れないでください。

お教室は、小さな社会です。

きちんとルールを守った上で、お互いに気持ちよくお稽古をしましょう。

親御様へのお願い

～お子様の上達のために～

1. 結果ではなく、努力を認める。

- 上達をあせらない。

成果は急に現れるものではありません。個人差がありますが必ず現れます。

- お子様が少しでも練習を頑張ったら、その努力を認める。

昇級した時や受賞した時は、結果を褒めるのではなく頑張った努力の内容を具体的に認めてあげてください。

もっと練習しようという気になります。また、お子様が努力したにもかかわらず、思うような結果が出なかった時こそ、決して腐らず次につなげられるように励ましてあげましょう。

- 他の子供と比べない。

1ヶ月前、1年前のお子様自身と比べ、どう成長したかに視点をおきましょう。

2. 継続は力なり。

- たくさん練習し、コツコツと継続すること

はじめからグーンと上達してしまう素質のある子もまれにいますが、伸び悩んでいてもコツをつかんで突然上達する子もいますし、少しずつ着実に上達していく子もいます。成長スピードは十人十色です。親御様の焦る気持ちもわかりますが、長い目で見守っていただければ幸いです。

しかし、やみくもに練習しても決して上達しません。上達しない子には必ず原因があります。美しい字を書けるようになるためには「観察力」と「集中力」が必要です。当教室ではお手本の見方のコツを教えたり、一方的な添削ではなく失敗した原因を自ら考え、発見し、修正していける力を育みます。どんな子でも小学校を卒業する頃には立派な字が書けるようになります。

ところで、子供の集中力は低年齢や習い始めのうちは、そう長くは続きません。1回のお稽古で10分でも20分も、練習に集中できる時間をつくってあげたいと思います。この積み重ねにより、1年後、2年後には、集中力を発揮できるようになっていきます。

3. 眞墨書道教室で身につくこと

- 丁寧なしっかりした字が書けるようになります。
- 書に真剣に向き合うことで、集中力がつきます。
- 自ら考え、礼儀や社会性をそなえた自立した子どもに成長します。
- コンクール経験を通して、向上心や競争心が芽生え、自信がつきます。
- 作品発表会を通じて個々の才能を引き出し、豊かな表現力や感性を育まれます。

お子さまが書道教室を卒業する時、「習って本当によかった！」と心から感じていただけるよう、講師一同、精一杯指導します。

末永く見守っていただければ幸いです。

受講のご案内

教室備品

- ・お手洗い: 庭にありますのでご自由にご利用くださいませ。
- ・下駄箱 : 靴は下駄箱にきちんと揃えて、なるべくつめてきれいにに入れてください。
下駄箱に入り切れない場合は、端に並べて置いてください。
- ・傘立て : 雨の日は、傘立てをドアの外にご用意します。
必ず傘を閉じ、紐でまとめてから傘立てに入れてください。
- ・非常口 : 教室奥に非常口ドアがあります。普段は非常口は出入り禁止ですが、万一の時は2箇所の出入口より避難誘導いたしますのでご安心下さい。
- ・水道 : 教室内とお庭にも水道がありますので、手を洗いたい場合は自由にご使用ください。
ただし、筆洗いはご遠慮ください。庭の水道は井戸水です、飲用しないでください。
- ・書道用具: 貸出はしておりませんので、忘れ物の無いようにご持参ください。
通塾前にメンバーサイトに連絡事項が更新されていないか、必ずご確認ください。
- ・ゴミ箱 : 使用済みの墨汁の空き容器は、ご自宅にお持ち帰りください。
練習した作品はご自宅にお持ち帰りいただき、保管または処分をお願いします。
ゴミの削減にご協力お願いいたします。

※教室内を著しく汚した場合や物を破損した場合は、弁償していただく場合がございます。
備品等は丁寧に使用ください。

持ち物について

- ・習字セット: 毎回持参。(筆墨硯紙、下敷き、文鎮)
※筆の忘れ物が多いです！必ずご確認ください。
- ・硬筆セット: 毎回持参。(硬筆ノート、下敷き、鉛筆)
※鉛筆や下敷きは学校と共有せず、お教室専用にして下さい
- ・条幅セット: 条幅練習日に持参。(下敷き、墨池、条幅用大筆、名前用中筆、新聞紙)
※新聞紙がない人はこちらでご用意いたします。
※条幅の練習日は事前にご連絡いたします。
- ・お手本ファイル: 1年分のお手本を毎年4月に配布します。毎回ファイルごと、ご持参ください。
- ・ふきとり紙: 練習済みの半紙数枚5枚程度、墨すいとるんだー2〜3枚
※ボツにした半紙を数枚ご持参ください。硯や筆の後片付けで使用します。
※墨吸い取るんだーは、書き初め用の吸い取り紙ですが半紙用としても便利です。
- ・作品ばさみ(新聞): 練習した作品を新聞にはさんで、お持ち帰りいただきます。

※墨の汚れは洋服に付いてしまうと落ちません。墨で汚れてもよい身支度でいらしてください。
※書道用具などの持ち物には、紛失防止のため、必ず全ての持ち物にお名前を書いてください。

講師

当教室は、書家矢部澄翔による直接指導を受けられる唯一の書道教室です。当教室の書道師範養成コースで学び、日本教育書道藝術院“書道師範”の資格を取得した師範生が、教室の運営や講師を担当しています。

矢部澄翔は、日本教育書道藝術院(所在地:台東区)に所属し、全国支部長連合会の審査会員として、毎月の競書審査や書初め誌上展の審査員も務めています。

教育書藝について

教育書藝とは

日本教育書道藝術院より毎月発行されるお手本が掲載されている会報誌です。「教育書藝」に掲載されている課題(半紙・硬筆)を中心に練習致します。作品を提出すると段級の取得が可能です。

毎月データ可したものをメンバーサイトで共有します。

お手本について

教育書藝の課題は1年分をまとめてファイルに入れ、毎年4月に配布しています。半紙のお手本は、師範講師の朱墨直筆手本をお配りしております。お手本は1枚1枚心を込めて書いております。お手本を紛失しても再配布は致しませんので大切に保管してください。

翌月の課題を先行して練習する場合がありますので、必ずファイルごとご持参ください。

また、練習が終了したお手本は、破棄せず大切にファイリングしておいてください。

昇級について

教育書藝の課題を提出することによって、名前が掲載され段級が取得できます。

課題は毎月締切日までに眞墨支部作品として本部に提出し、審査会にて審査が行われ昇級作品が選出されます。

成績結果は、2ヶ月後の教育書藝内にてランク別に発表されます。

成績優秀作品は、誌面に作品写真が掲載されますので励みにしていただいております。

硬筆

硬筆につきましては、専用ノート(ライオン柄の表紙)に練習し提出していただきます。

限られた時間の中で最大限に上達するには、ご自宅での練習が不可欠です。お稽古時間だけの練習では時間が限られてしまうため、硬筆課題は宿題となります。提出者の課題は、授業中に添削指導をいたします。

硬筆展シーズン(4～6月)は硬筆強化月間とし、お教室内でも硬筆の練習をする時間を多めにとり、細やかに指導いたします。

特別指導について

【4～6月】埼玉県硬筆展(全員参加)

埼玉県内の全小中学校で開催される硬筆展の指導をします。

当教室では、在籍者の約7割の生徒が学校代表選手に選ばれ、毎年埼玉県展にも選抜されています。

【7～8月】JAコンクール(希望者)

夏休みの宿題(JAコンクール・下水道コンクールなど)は、お稽古日にお清書し、宿題を完成させます。

条幅は書初め展より大きなサイズになりますので学校に提出する人も少ないようで、当教室で挑戦した生徒の中には、学校で代表に選ばれたなどの報告を多数受けていますので挑戦しましょう！

【9～11月】日本教育書道藝術院主催「書き初め誌上展」(全員参加)

日本教育書道藝術院主催の書き初め誌上展に短期集中して練習することで、書の実力をつけていただくことを目的とする、全員参加の行事です。毎年9～11月中旬にかけて約3ヶ月間練習し出品します。半紙課題と条幅課題をセットで提出していただきます。翌年1月末発行2月号の教育書藝にて、受賞作品と成績が発表されます。上位入賞者は1月に都内で開催される表彰式に招待され、メダルと賞状が授与されます。

当教室は、児童・一般部門共に大賞や準大賞をはじめ、数々の上位入賞者を多数輩出しています。

【10月～1月】埼玉県書きぞめ展(全員参加)

埼玉県内の全小中学校で開催される書きぞめ展(小学3年生以上)の指導をします。

当教室では、在籍対象者の約8割の生徒が学校代表選手に選ばれ、毎年埼玉県展にも選抜されています。

小学1～2年生は、フェルトペン課題の指導を行います。

●昇級・昇段試験合格サポート(希望者)年4回／3・6・9・12月

教育書藝の課題を提出することで「級」を取得することができます。ランクは上達の目安になりますので、向上心を持って練習に取んでいただけます。

特級までは月例課題の審査により昇級が可能ですが、初級以上を取得するためには、昇段試験を受験しないと昇段しません。昇段試験を受験し、合格することで「段」位の取得が可能です。

有段者は中学受験や高校受験の資格欄に書くことができますし、証明書も発行できます。

受験時に書道を特技の一つとしてアピール出来ますので、段を目指して頑張るのも良いでしょう。

受験該当者には、事前にご案内をいたします。

●眞墨書道教室主催の作品展「墨翔展」(全員参加)

5年に一度、眞墨書道教室主催の作品発表会である「墨翔展」を開催しています。全員参加の行事となります。

日頃の練習の成果を形にし、友人やご家族の方にご覧いただけるよい機会となっております。

作品づくりを通して、書道の楽しさや奥深さを体験できるでしょう。次回は、2025年を予定しています。

●SSクラス(受講条件有・受講期間1年毎)

展覧会等で「更に上位を目指す志の高い生徒さんを対象にしたクラスです。

SSクラスでは、「もっと上手になりたい」「展覧会で「確実に上位に入賞したい」「少しでも早く上達したい」「もっと具体的につづこんた」指導をしてほしい」という意識の高いお子様やお母さまのための、特別選抜クラスになります。

SSクラスでは、通常クラスよりも多くの時間、枚数を日頃から練習し続けていたたきます。

親子で「きめ細やかなサポートを受けていたた」ことで、より早く確実に成果を出していく美文字アスリートを育成するための特訓クラスとなります。

SSクラス在籍者は、全児童クラスを優先的に受講出来、優先的に矢部先生からの直接指導が受けられます。

お稽古時間について

今年度のお稽古時間は、下記の通りとなります。

曜日	クラス(時間)	受講対象者
木曜日	16:30～18:00(90分)	SS、レギュラー小学生、中学生
	18:15～20:15(120分)	SS、中学生、小学生有段者、夜間クラス在籍小学生
金曜日	15:30～16:30(60分)	SS、レギュラー小学生、中学生
	16:30～18:00(90分)	SS、レギュラー小学生、中学生
	18:15～20:15(120分)	SS、中学生、小学生有段者、夜間クラス在籍小学生
土曜日	9:00～10:30(90分)	SS、レギュラー小学生、中学生
	10:45～12:15(90分)	SS、レギュラー小学生、中学生

眞墨書道教室 規約

在籍条件

眞墨書道教室の入会にあたり、児童クラスの生徒及び保護者は、眞墨書道教室の規約に基づく事項を遵守し、眞墨書道教室の理念や運営方針、指導内容に賛同することを在籍条件とします。

入会について

- ・入会時には、入会金・年会費・初回月謝・道具代を添えて手続きをしてください。
- ・支払い完了をもって正式入会とし、眞墨書道教室のお稽古受講が可能になります。
- ・入会手続き後のキャンセルの場合、いかなる理由があっても、一度お支払いいただいた金額の返金は出来かねます。

お稽古スケジュール

- ・お稽古は原則月3回となります。スケジュール表は、月末に眞墨書道教室メンバーサイトにアップしますので、必ずご確認ください。印刷物が必要な場合は、お手数ですがサイトよりダウンロードし、印刷してご利用ください。
- ・作品展やコンクールの練習期間、お稽古日が変則的になったり回数が増減する場合があります。

入室時間について

- ・基本的に教室への入室可能時間はレッスンの10分前からとなっております。
- また金曜15:30クラスと16:30クラス、土曜9:00クラスと10:45クラスの入れ替え時間帯は、生徒の入れ替え時間が少なく混雑が予想されます。駐車場で混雑と事故などを避けるため、駐車場利用時間と入室時間をお守りいただき、速やかな出庫をお願いいたします。

臨時休講について

- ・台風や降雪、天災、疫病など不測の事態が予想される場合は、状況によりお稽古を中止する場合がございます。臨時休校にする場合は、メンバーサイトに登録していただいたメールアドレス宛に緊急連絡メールを流しますのでご確認ください。
- 皆様の安全を第一に考えて判断いたしますので、予めご了承ください。

教材について

- ・お道具販売について：
 - 半紙や墨などお稽古に必要な教材は、現金引換えにてお教室で随時販売しています。
 - 価格は、メンバーサイトに掲載しています。
- ・半紙サイズについて：
 - 当教室で使用している半紙は、作品として表装しても見栄えの良い、市販の半紙より少しだけサイズが大きい半紙を採用しています。
 - 指定半紙でないと毎月の課題審査を受けられませんので、指定の半紙で練習していただきます。

親子受講について

- ・親子で同じ時間帯に受講をご希望される場合、一緒に受講していただくことが可能なクラスがあります。もちろん別々の時間帯での受講も可能です。ご希望の方はご相談ください。

受講クラス変更について

- ・受講クラスの変更は、変更したい月の前月15日までの受付とします。
空席状況を確認いたしますので、まずはダイレクトメッセージにてご相談ください。
- ・希望クラスが満席の場合は、予約待ちとなります。

欠席・振替について

- ・お稽古の欠席や振替をご希望の場合、メンバーサイトにて申請手続きを行ってください。
メンバーサイトで申請がない場合は、振替レッスンの受講が無効となりますので、必ず手続きを行ってください。
- ・「欠席の申請」手続きは、前月末までにメンバーサイトにて行ってください。「振替の申請」手続きは、当日朝9時締め切りです。
- ・振替レッスンは、基本的にお休みしたお稽古日の前後1ヶ月以内に振替受講をしていただけます。
- ・振替をとりたい希望クラスが満席の場合は、受講できない場合がございます。

休学について

- ・休学制度はございません。振替にてご対応させていただきます。

退会について

- ・退会を希望される場合は、下記の通りの手順で申請してください。
 1. ダイレクトメッセージにて退会希望のメッセージを送る。
 2. 事務局より退会届の手続き申請フォームをご案内致します。
 3. 月謝や教材の未納付分の精算をしてください。左記をもって退会申請受付完了となります。
- ・フォーム申請期限は、前月の15日締め切りです。15日以降にご提出いただいた場合、翌々月の退会となります。
その場合、翌月のお月謝も発生いたしますのでご注意ください。
例:3月末で退会したい場合→2月15日迄に退会申請書を提出。
- ・年度途中の退会の場合も、年会費やお月謝など一度納入された金額は、一切返金いたしません。

除籍について

下記内容のいずれかに該当した場合は、眞墨書道教室の指定する日をもって除籍となり、在籍資格を失うことを承諾していただくと共に、一切の異議申し立てはお受けいたしません。

- ・著しく他人に迷惑をかける行為や眞墨書道教室の名誉を傷つけるなどの行為があった場合。
- ・催促したにもかかわらず、月謝その他の納付金を理由なく3ヶ月以上滞納した場合。
- ・欠席及び休学申請することなく、無断で3ヶ月以上欠席した場合。
- ・月謝を滞納後、2ヶ月間連絡が取れなくなった場合。
- ・眞墨書道教室の理念・方針・指導内容を、生徒及び保護者が賛同していないと主宰者が判断した場合。
- ・主宰の指示に従わない場合。

※除籍などの理由により眞墨書道教室の在籍資格を失った場合、入会金及びその他の費用等の還付は一切致しません。また、再入会を希望されてもお受け出来かねます。また、未精算分をご請求したにもかかわらず、指定期日までに連絡も無く未納金をお支払いいただけない場合は、顧問弁護士を通じて督促させていただきます。

再入会について

- ・長期間(1年以上)、事情により通学が出来ない場合は早めに事務局までご相談ください。
退会手続きをすることでお月謝の納付義務がなくなります。その後、通学が出来るようになりお稽古を再開したい場合、ご連絡を頂ければ再入会が可能となります。
- ・再入会の場合、入会金の再納付は必要ありません。また、段級も同じランクから再開可能です。

但し中学卒業までに一度退会し、高校生以上になってからの再開は一般部への入会となるため、ランクは6級からのスタートとなります。

お月謝について

- ・月謝及び年会費は、分割払い(現金)と一括払い(振込)をご選択いただき、所定の日までにお納めください。
- ・無断で3ヶ月以上、お月謝を滞納された場合は、除籍・退会となりますのでご注意ください。
- また、2ヶ月未納されると教育書芸の発送をストップさせていただきます。

■ 児童部受講料一覧

※消費税(10%)を含みます

クラス	お月謝	年会費	一括払い合計
R 幼～小学生:級位者	8,000円	13,000円(書芸なし6ヶ月)	109,000円
		18,000円(書芸なし12ヶ月)	114,000円
		21,000円(書芸あり12ヶ月)	117,000円
R 小学生 :有段者 木金夜間クラス R 中学生 :級位者・有段者	9,000円	13,000円(書芸なし6ヶ月)	121,000円
		18,000円(書芸なし12ヶ月)	126,000円
		21,000円(書芸あり12ヶ月)	129,000円
SSクラス	18,500円	21,000円(書芸あり12ヶ月)	243,000円

■ 分割払い(現金)の場合

- ・毎月初回のお稽古日に、お月謝袋に現金を入れてお納めください。
- ・お稽古を開始する前に受付カウンターの所定の場所にご提出ください。
- ・なるべくお釣りのないようにご用意をお願いいたします。
- ・年度途中で昇段した場合は有段者価格に変更になります。
- ・毎月初回お稽古時にお納めいただけない場合は、DMでご連絡もしくは直接お声がけさせていただきます。
- 次回お稽古時にご用意をお願いいたします。なお、月末までにお支払いのない場合は、振込での納入のご案内をさせていただきます。

■ 一括払い(振込)の場合

- ・3月末までに指定口座にお振込みください。
- ・児童級位者で一括振込いただき年度途中で昇段した場合、追加金額のお支払は必要ございません。
- ・お振込み手数料は、ご負担ください。

◎振込先◎

銀行名:GMOあおぞらネット銀行 支店名:法人営業部
口座番号:1149028 普通口座
名義:合同会社矢部澄翔事務所眞墨書道教室
ド)ヤベチヨウショウジムショマスミシヨドウキョウシツ

写真等の撮影・掲載について

- ・眞墨書道教室では書道教育の普及と理解を広げるべく、お稽古の様子や講師陣の思いや活動について公開する方針をとっております。お稽古の様子や作品展、イベントの様子を撮影記録し、当教室のブログなどWEBサイト上などで公開しておりますのでご理解ご協力お願いします。
- ・お稽古の様子や作品など撮影した写真や映像等を当教室の広報媒体全般(出版物やWEB等)やメディアからの取材用に使用場合があります。個人情報に掲載する場合は事前にご相談させていただきます。また、撮影時に撮影NGの方がいないか事前にお声がけし、NGの場合は映さないように配慮しておりますのでご安心ください。
- ・生徒さまの作品写真をWEBなどに投稿する場合には、プライバシーに充分配慮して投稿させていただきます。

駐車場をご利用の皆様へ



駐車場ご利用の注意事項を下記にまとめました。自動車通学をご希望の皆様はご一読いただき、規則を守り安全運転でご利用くださいますようお願い申し上げます。

入庫方法について

- ・前向き駐車をお願い致します。
- ・大型車の方は、⑦⑧に駐めてください。空いていない場合は予備のスペースに駐車してください。
- ・軽・普通車の方は、①～⑥に駐車してください。空いていない場合は、⑦⑧、または予備に駐めてください。
- ・⑨～⑫は、①～⑧が満車の場合のみ、ご利用可能の予備駐車場です。⑨⑩⑪は後向き駐車をお願いします。

自転車・バイク

- ・バイクは、指定の場所に駐輪してください。
- ・自転車は、車庫の中にじゃまにならないように駐輪してください。
- ・シャッターの開閉ライン上には絶対に自転車を停めないで下さい。

お願い

- ・事故・盗難などの責任は一切負いかねますので、自己責任のもとでご利用をお願いします。
- ・駐車ラインの中央に真っすぐ駐車してください。曲がって駐車してしまうと他の車の迷惑になりますので、枠の中にお停めください。
- ・公道での乗降行為は危険です。送迎の方がご面倒でも、必ず敷地内の駐車スペースに停め、安全を確認してからの乗降をお願いします。
- ・タクシーを利用した通学の場合も、必ず敷地内で乗降ください。
- ・万一、敷地内の私有物を破損された場合には、修繕費をご負担していただく場合がございます。
- ・駐車場や庭でのかけ足・遊びは禁止いたします。道路への飛び出しや薔薇のトゲなどがあり、非常に危険です。お子様の不注意による事故や怪我等の責任は一切負いかねます。
- ・花壇の中には、絶対に入らないでください。
- ・待合所として、ミッキーのガーデンテーブルセットをご用意しておりますので、交流の場としてご自由にご利用くださいませ。
- ・薔薇の開花時期(5～6月)は、自由にご覧ください。薔薇の写真撮影やWEB・SNS公開についても、屋敷(母屋の家)が映っていなければ大丈夫です。
- ・遅刻しても注意をすることはございませんので、お気をつけて送迎してください。
また、帰りについても早めにお待ちくださいますようお願いいたします。

生徒様同士、気持ち良くご利用いただけますよう、御協力お願いいたします。

眞墨書道教室

MASIUMI SHODO SCHOOL

住所: 〒350-1151 埼玉県川越市今福385

Mail: info@masumi-member.com

事務局Tel: 070 - 5570 - 0472

受付時間: 9:00～20:00

※緊急のお問合せ以外は、メンバーサイトのダイレクトメッセージにてお願いします。

眞墨書道教室 主宰
矢部 澄翔 (やべ ちようしょう)
日本教育書道藝術院 評議員
日本教育書道藝術院 全国支部長連合会 審査会員
東京書作展 審査会員
日本蘭亭会 理事
日本デザイン書道作家協会 参与
合同会社矢部澄翔事務所 代表

※ご相談やお問い合わせは、メンバーサイト内の「DM(ダイレクトメッセージ)」から
ご連絡くださいますようお願い申し上げます。

眞墨書道教室メンバーサイト
<http://masumi-member.com/>

眞墨書道教室 ホームページ
<http://yabe-chosho.com/shodou/>

眞墨書道教室 BLOG
<http://ameblo.jp/masumi-shodo/>